

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080301 ひとりぐらし高齢者住宅手当助成事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
	(国)高齢者の居住の安定確保に関する法律及び同施行規則 (市)東久留米市ひとりぐらし高齢者住宅手当支給要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	ひとりぐらし65歳以上の高齢者(非課税)で民間賃貸住宅に居住している市民。
事業内容・活動手段	申請による適合者に、年3回(7, 11, 3月)の手当支給をする。
目的・意図	民間賃貸住宅の居住者の負担軽減を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	受給者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	25	31	34

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	支給した結果、負担の軽減が図れた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		1,050	1,127	1,421
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,050	1,127	1,421
人件費(理論値)②(千円)		125	129	141
トータルコスト①+②(千円)		1,175	1,256	1,562
単位当たりコスト(円)		47,000	40,516	45,941
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
必要な事業対象者は限定されており、業務フローに改善の余地はない。				対象者が増加したことにより、事業費が増加している。今後も増加傾向になっていく可能性が高い。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
手当受給者は増加傾向にあり、事業費の増加が今後も続くと考える。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080302 高齢者優良賃貸住宅家賃助成事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国)高齢者の居住の安定確保に関する法律および同施行規則 (国)社会資本整備総合交付金交付要綱(都)東京都高齢者向け優良賃貸住宅交付要綱 (市)高齢者向け優良賃貸住宅補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	都内在住3年以上で60歳以上の高齢者。
事業内容・活動手段	高齢者向け優良賃貸住宅として認定を受けた、こもれび滝山公園(27戸)、リバーレほんむら(19戸)に対する家賃補助。
目的・意図	公的住宅として、高齢者向け住宅を確保することで、高齢者のニーズに対応する。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	補助した世帯数	単位	世帯
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	34	31	31

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	入居率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	80	72	67

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		10,530	9,819	8,999
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	3,943	3,184
		都	2,109	1,952
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	2,109	1,952
	一般財源	2,369	2,731	
人件費(理論値)② (千円)		260	266	281
トータルコスト①+② (千円)		10,790	10,085	9,280
単位当たりコスト (円)		317,353	325,323	299,355
目標達成率 (%)		80	72	67

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
市の要綱に基づく事務であり、業務フローに改善の余地はない。市と認定事業者との協定期間内で、引き続き維持していく。				高齢者向け優良賃貸住宅の入居率を高めるため、市のホームページでの周知や生活相談に訪れた高齢者が住居に困っていた場合に、生活相談員が薦めるなどの方法により入居率の上昇を目指す。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
家賃補助業務は定例化されていることから、効率性の変化はないが、入居率の減少があるため、達成度が減少している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080303 高齢者訪問理美容助成事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	(市)東久留米市高齢者訪問理美容助成事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	65歳以上市内在住で、要介護3以上の者。
事業内容・活動手段	理美容組合と業務協定を結んだうえで、申請により年2回利用の券を交付し、在宅で介護を受けている方に対し自宅訪問のうえ理美容を行う。
目的・意図	高齢者の在宅生活を支援することが目的。 在宅で介護を受けている方の生活環境を向上させ、衛生面を向上させることを意図している。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用券交付数	単位	枚
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	191	146	157

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	90
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	70	100	90
実績値	117	78	89

## 事業費・人件費等

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
事業費(実績額)①(千円)	585	398	423	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源			
	国	0	0	0
	都	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源				
特定財源に伴う一般財源	0	0	0	
一般財源	585	398	423	
人件費(理論値)②(千円)	130	133	141	
トータルコスト①+②(千円)	715	531	564	
単位当たりコスト(円)	3,743	3,637	3,592	
目標達成率(%)	120%以上	78	99	

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
介護施設への通所者・入所者であれば比較的廉価で理美容を利用できるが、在宅で介護を受けている方は出張等を含めた費用が必要となるため、制度として必要なものである。 また、助成金額が令和2年度より改定となったため、現時点では状況を見つつ今後については検討していきたい。				対象者は介護保険サービスを受けている方である。他の自治体でも同様の事業を実施しているところが多いことから、他市の状況等も把握しつつ今後のあり方を研究していきたい。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
利用者の高齢化とともに、本人ではなく、介護事業者による代理申請が増加している。 また、利用者自体も増加している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080304 シルバーピア管理事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (都)東京都シルバーピア事業運営要綱 (都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業交付要綱 (市)東久留米市生活協力員等居室使用料助成要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	①都営シルバーピア居住者 ②高齢者向け優良賃貸住宅への変更前からのリバーレほんむら居住者
事業内容・活動手段	生活協力員を配置し、団らん室の管理、居住者の安否確認を行う。
目的・意図	公的な高齢者世話付住宅を提供することで、高齢者の住宅ニーズに応えること。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	生活協力員を配置できたシルバーピアの数		単位	カ所
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	10	10	10	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	入居世帯数		単位	世帯
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	231
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	191	231	231	
実績値	221	217	223	

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		20,735	19,260	21,714
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	6,388	5,417
		その他	180	180
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	14,167	13,663
	一般財源	0	0	△40
人件費(理論値)② (千円)		1,083	1,108	1,075
トータルコスト①+② (千円)		21,818	20,368	22,789
単位当たりコスト (円)		2,181,800	2,036,800	2,278,900
目標達成率 (%)		116	94	97

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
都の要綱に基づく業務であり、業務フローに係る部分で改善の余地はない。生活協力員と連携し、管理体制を維持していく。				現行の生活協力員制度(住み込み)は都の制度のため、市で独自に変えることはできない。平成29年5月に新規でシルバーピア南町が開始となった。住み込みの生活協力員ではなく、通いでシルバー人材センターに委託することで、既存のシルバーピアよりも管理費を抑えている。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
平成29年5月にシルバーピア南町を開始し、管理するシルバーピアが増え、昨年度よりも入居者数は増加している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080305 緊急通報システム事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期 (都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業要綱 (市)東久留米市緊急通報システム事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	一人暮らし65歳以上で市内に在住し、慢性の心臓疾患等があり日常生活に支障のある者等。
事業内容 ・ 活動手段	申請による適合者に消防庁と連動の緊通機器を貸与し、緊急時に救急隊が自宅に急行し安否確認をする。
目的 ・ 意図	心臓疾患等緊急性のある持病を持つ高齢者の不安を解消し、緊急援助体制の確立をする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者世帯数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	14	12	10

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	不安が解消された世帯の件数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		29	25	20
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		29	25	20
人件費(理論値)②(千円)		368	377	281
トータルコスト①+②(千円)		397	402	301
単位当たりコスト(円)		28,357	33,500	30,100
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
緊急援助体制が必要とされる65歳以上の方に対する類似のサービスがほかになく、改善の余地はない。申請いただいた該当者に引き続き機器の設置を行っていく。				緊急通報システムは様々な形態があるが、この事業では東京消防庁を第一通報先にすることで緊急事態に対応するものである。利用世帯数は減少傾向にあるものの、利用者にとっては必要なものであるため、事業継続は必要と考える。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
対象者の高齢化や施設入所などの要因により、利用世帯数は減少している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080306 乳酸飲料配布事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	福祉総務課 高齢者福祉係	所管課長名	中谷 義昭

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期 (都)東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業要綱 (市)東久留米市乳酸飲料配付事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象 平成27年度 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	一人ぐらし65歳以上で市内に在住(市の緊急通報システム利用者、介護サービス利用者を除く。)し、安否確認の手段が必要と思われるもの。
事業内容・活動手段	乳酸飲料事業者に業務委託したうえで、申請適合者に週4回乳酸を配布し、安否確認を行う。
目的・意図	一人ぐらし高齢者の不安を解消し、継続的に安否確認を行う。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	377	242	258

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	不安が解消された世帯の件数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		4,824	3,211	3,251
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	2,487	1,860
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	2,337	1,351
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		455	466	607
トータルコスト①+②(千円)		5,279	3,677	3,858
単位当たりコスト(円)		14,003	15,194	14,953
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
他のサービスとの重複を避けるために、介護認定など、他のサービスを受けている方を対象外とし制度の改善を図っていることから、現時点で改善の余地はない。				平成29年度から施行された改正後の要綱により、1年間の経過措置を行っていたが、30年度以降は改正後の要綱によるものとなっており、適正に運用ができています。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成29年度から施行された改正後の要綱により、1年間は経過措置を行ってきたが、平成30年度からは改正後の要綱で運用しており、改正前に比べ事業費は減少している。平成31年度も横ばいである。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080307 ミニデイホーム支援事業(社会福祉協議会補助金)		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	(都) 高齢社会対策区市町村包括補助事業実施要綱 (市) ミニデイホーム支援事業補助金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に居住する65歳以上の高齢者
事業内容・活動手段	社会福祉協議会が実施するミニデイホーム支援事業に対し、その経費の一部を補助する。財源は、東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	定期的な集まりへ参加することにより、近所の顔見知りを増やし仲間づくりの機会となる他、住民相互の安否確認が容易になる。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	ミニデイホーム補助団体数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	18	16	18

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	ミニデイホームに参加した延べ人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	5,743
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	6,122	6,207	5,725
実績値	6,207	5,725	5,743

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		835	835	835
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	417	417
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	418	418
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		81	92	106
トータルコスト①+②(千円)		916	927	941
単位当たりコスト(円)		50,889	57,938	52,278
目標達成率(%)		101	92	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				総合評価(課題・方向性) 高齢者が身近な地域で暮らすために、地域の支え合いの仕組みとして必要な事業である。引き続き、市社会福祉協議会のミニデイホームに対する事業を支援する。	
効率性	3	達成度	3		
説明 市社会福祉協議会に登録しているミニデイホームの団体数について、登録数、参加した延べ人数の変動が少なく、効率性、達成度とも安定している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080308 在宅介護支援センター運営事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <span style="float: right;">終期</span>		
	(市) 東久留米市在宅介護支援センター運営事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	概ね65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者並びにその家族及び親族
事業内容・活動手段	在宅の要援護となるおそれのある高齢者又はその家族からの在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、ニーズに対応した各種サービスが総合的に受けられるよう、関係機関等と連絡調整を図りながら、地域トータルケアサービスを充実させる。
目的・意図	地域の要援護高齢者、要援護となるおそれのある高齢者及びその家族の福祉の向上を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	ケアプラン等ケース件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	606	709	809

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	相談件数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	124
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	150	150	150
実績値	95	126	124

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		4,390	4,390	4,390
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,390	4,390	4,390
人件費(理論値)②(千円)		650	665	701
トータルコスト①+②(千円)		5,040	5,055	5,091
単位当たりコスト(円)		8,317	7,130	6,293
目標達成率(%)		63	84	83

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
全部委託による効率的な事業運営に努めているため、業務フロー、制度とも改善の余地はない。				居宅介護支援を充実させるために、必要な事業である。介護予防・生活支援サービスの対象者へのケアプラン作成事業等、包括支援センターを補完・連携する役割を持っており、今後も必要な事業である。	
効率性	4	達成度	2		
説明					
成果指標である相談件数は、前年度に比べ横ばいであるが、活動指標であるケアプラン等ケース件数は前年度より増加しており期待以上の実績となっている。単位あたりのコストも減少しており、効率的に事業実施できているが、目標値が実態にそぐわない程高く設定してきたため、達成度は低い。					



# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080309 介護人材育成研修事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		新規
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (都)区市町村介護人材緊急確保対策事業実施要綱 (都)区市町村介護人材緊急確保対策事業費補助金交付要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(練馬区、江戸川区、日野市)		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する者
事業内容・活動手段	介護の仕事における基礎知識の研修を行い、その後、市内介護事業所との就職相談会を実施することで、雇用に結び付け、地域包括ケアシステムの中の互助を担う住民等を発掘育成し、介護人材を増やす。財源は、東京都区市町村介護人材緊急確保対策事業費補助金に基づき、実績額の4分の3が補助される。
目的・意図	介護人材のすそ野を広げ、地域包括ケアシステムの中の互助を担う住民等を発掘育成し、介護人材を増やすことを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	事業開催回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未実施	未実施	8

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	開催した事業の実参加人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	19
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未実施	未実施	未設定
実績値	未実施	未実施	19

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		0	0	1,940
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		0	0	467
トータルコスト①+②(千円)		0	0	2,407
単位当たりコスト(円)		-	-	300,875
目標達成率(%)		-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
努力義務的事業であり、「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けて」(平成29年10月4日社会保障審議会福祉部会福祉人材確保委員会報告書)では、介護人材のすそ野の拡大に向けて、介護未経験者が受講しやすい入門的研修の導入の必要性が提言されており、地域社会を支える介護人材の確保・育成・定着を図ることは喫緊の課題であることから必須であり、制度改正の余地はない。また、全部委託により業務の効率が図られている。				平成31年度より、介護に関する入門的研修の実施、生活援助従事者研修の受講支援等からマッチングまでの一体的支援事業を年2回実施した。全日程(4日間)、最終日には市内事業所を招いた就職相談会を実施した。参加事業所からの聞き取りにより、当研修修了者は基準を緩和したサービスのみでの従事となることから需要が少なく、次年度からは訪問介護員として介護職員初任者研修(130時間)への科目免除がなされる、国通知基準による入門的研修(21時間)へ事業を展開し更なる人材発掘と就労支援の充実を図っていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成31年度からの事業のため、効率性、達成度共に算出されない。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080310 在宅療養推進基盤整備事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (都)区市町村在宅療養推進事業実施要綱 (都)区市町村在宅療養推進事業補助金交付要綱 (市)平成31年度東久留米市在宅療養推進基盤整備事業補助金交付要綱(市)東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(東大和市、府中市、昭島市、福生市) )		
その他	<b>実行プラン</b> <input type="checkbox"/> 対象 <b>外部評価</b> <input type="checkbox"/> 対象	<b>内部管理事業等</b> <input type="checkbox"/> 該当	

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	一社)東久留米市医師会
事業内容・活動手段	一社)東久留米市医師会が行う東久留米市在宅療養推進基盤整備事業に要する費用を交付し事業を実施する。在宅医療と介護の体制整備や切れ目のない在宅医療体制の構築や医療・介護関係者への情報共有等の事業を行う。財源は、東京都区市町村在宅療養推進事業補助金に基づき、実績額の10分の10が補助される。
目的・意図	医療と介護の両方を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅において療養できる環境を整備することを目的として、介護、福祉、医療、保健等の関係者が連携体制の構築、体制整備を図る

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会開催数		単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	未実施	3	3	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	多職種研修会開催数		単位	回
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	4
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	未設定	未設定	4	
実績値	未実施	4	6	

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		0	2,559	10,680
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	2,559
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		0	443	467
トータルコスト①+②(千円)		0	3,002	11,147
単位当たりコスト(円)		-	1,000,667	3,715,667
目標達成率(%)		-	-	120%以上

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 業務フローについては、効果的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、努力義務的であるが義務的である在宅医療・介護連携推進事業に準ずる形で行われているため改正の余地が見当たらない。				総合評価(課題・方向性) 平成30年度より、在宅医療・介護連携推進事業を地域支援事業に位置付けた、既存の東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会、在宅療養相談窓口等の活動経過を継続するとともに、本事業を活用し、法人の独自性を活かしつつ更なる充実が図れるよう事業を現状の規模で継続実施していく。	
効率性	1	達成度	5		
説明 実施事業が増えたため、事業費の増大により単位あたりのトータルコストが上がっているため、効率性は低くなっている。在宅医療・介護連携推進協議会との連携により多職種研修会が効率的に実施されたため、目標達成ができた。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080311 高齢者自立支援事業(給付費)		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する概ね65歳以上の高齢者で要介護認定において「自立」(非該当)と認定された高齢者(住宅改修は、「要介護」または「要支援」と認定された高齢者も対象とする)
事業内容・活動手段	市地域包括支援センターにおいて、福祉用具及び住宅改修が必要とされた場合に給付する。財源は、東京都高齢者社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が東京都から補助される。
目的・意図	日常生活に支障のある高齢者に対し、福祉用具及び住宅改修を給付することで在宅での自立した生活を確保する。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	支給対象者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3	5	5

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	給付による軽減が図られた割合(支給対象者数/自立(非該当)数)	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	18
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	20	7	13
実績値	7	13	18

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		705	1,206	836
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	352	603
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	353	603
	一般財源	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)		1,459	1,667	1,918
トータルコスト①+②(千円)		2,164	2,873	2,754
単位当たりコスト(円)		721,333	574,600	550,800
目標達成率(%)		35	120%以上	120%以上

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				対象者が少ないが、近隣市の状況を見ても要支援状態を予防する上で介護保険の補完的なサービスとして必要な事業である。一方で、住宅改修を希望している方の場合、要支援1以上の介護認定を受けているケースもあり、その場合は介護給付費として対応することになり、本事業の対象者が伸びない理由の一つである。	
効率性	3	達成度	5		
説明					
支給対象者数が目標値を大幅に上回ったため、達成度が向上。単位当たりコストは前年度の減額に比べて微減であったため、効率性が下がった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080312 高齢者生活支援事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国)介護保険法、(都)高齢者社会対策区市町村包括補助事業実施要綱、(市)東久留米市配食サービス事業運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	独居及び高齢者のみの世帯で、年齢がおおむね65歳以上で、加齢、虚弱若しくは傷病又は社会的な要因等により日常生活を営むのに支障がある、市内に住所を有する要生活支援高齢者
事業内容・活動手段	年齢がおおむね65歳以上で、加齢、虚弱若しくは傷病又は社会的な要因等により日常生活を営むのに支障がある者のうち、配食方式により、食事を提供し、安否確認する事業。財源は、東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	日常生活を営むのに支障がある高齢者の健康保持を図るとともに、定期的な触れ合いにより安否を確認し、地域社会全体で自立した在宅の生活を支える環境をつくる。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者の年間延べ食数	単位	食
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	17,587	15,785	13,812

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	配食サービス事業の述べ利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	1,748
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2,500	2,500	2,500
実績値	2,100	1,906	1,748

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		10,903	9,787	8,563
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	5,451	4,893
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	5,452	4,893
	一般財源	0	1	0
人件費(理論値)②(千円)		867	886	934
トータルコスト①+②(千円)		11,770	10,673	9,497
単位当たりコスト(円)		669	676	688
目標達成率(%)		84	76	70

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
介護保険サービス以外の努力義務的(努力義務的)事業であるが、市の独自の事業であり、必要性が高く制度改正の余地はない。業務フローも全部委託による効率化が図られており、改善の余地はない。				見守り支援の選択肢が増えてきたこともあり、利用者は減少しているが、介護保険サービスを利用しない、虚弱高齢者の食の確保、生活支援、安否確認等が行えるサービスであり、必要な事業である。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
週2食から最大4食まで利用できる事業であるが、2食の利用が多くなっている。単位あたりのコストが安定していて、効果的に事業が実施できているが、目標値が高いため達成度が低い。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080313 生活支援ホームヘルプサービス事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国)介護保険法、(市)東久留米市生活支援ホームヘルプサービス事業運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<b>実行プラン</b> <input type="checkbox"/> 対象 <b>外部評価</b> <input type="checkbox"/> 対象	<b>内部管理事業等</b> <input type="checkbox"/> 該当	

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	独居及び高齢者のみの世帯で、年齢が概ね65歳以上で、日常生活を営むのに支障がある、市内に住所を有する要介護認定で自立となった方
事業内容・活動手段	要介護認定で自立となった方で、生活支援を必要とする高齢者等にヘルパーを派遣する事業。
目的・意図	日常生活を営むのに支障がある高齢者が、健全で安らかな生活を営むことができるよう支援する。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	生活支援ヘルパー派遣時間	単位	時間
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	143	78	78

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	生活支援ホームヘルプ延べ利用者数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	12
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	35	35	25
実績値	21	12	12

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		218	119	119
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		218	119	119
人件費(理論値)②(千円)		650	665	663
トータルコスト①+②(千円)		868	784	782
単位当たりコスト(円)		6,070	10,051	10,026
目標達成率(%)		60	34	48

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 全部委託により、業務フローは効率的であり、改善の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 利用者は、毎年減少してきているが、介護認定で非該当となったものの、虚弱な高齢者の生活を支えるために必要な事業である。 介護予防・日常生活総合事業への、事業の組み換え、統合を検討したが、事業にそぐわないケースもいるため、引き続き同内容で事業を実施していく。	
効率性	3	達成度	1		
説明 活動指標、成果指標の減少とともにトータルコストも下がってきているが、単位当たりのコストが安定していて、効果的に事業が実施できている。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080314 通所入浴事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有し、「居住環境や道路事情」及び「経管栄養や気管切開等」で訪問入浴ができない要介護3～5の高齢者で特別浴を利用している者。
事業内容・活動手段	対象者に対し入浴サービスを提供している事業所に対する補助。利用回数は1人当たり1週間につき1回、補助金の額は1回3,500円。財源は東京都高齢社会対策区市町村包括補助事業に基づき、実績額の2分の1が補助される。
目的・意図	介護保険法の適用を受けないサービスであるが、要介護者の身体機能を維持し、社会参加を促進するため。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	通所入浴利用回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	1,808	1,083	825		

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	通所入浴を利用している世帯数			単位	世帯
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	24	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	71	82	34		
実績値	82	34	24		

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		6,328	3,791	2,888
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	3,164	1,895
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	3,164	1,896
	一般財源	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)		365	91	106
トータルコスト①+②(千円)		6,693	3,882	2,994
単位当たりコスト(円)		3,702	3,584	3,629
目標達成率(%)		115	41	71

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「制度改正」については、改正の余地が見当たらない。一方で業務フローについては、平成30年度当初に交付要綱の一部見直しを行い、補助事業のさらなる適正化を高めるとともに業務効率の改善をはかった。				都の補助事業を活用して効率的な運用に努めている。今後においても、補助事業者に対して、当該月の事業の執行状況とともに入浴サービスの対象者の状況を「(月報)個別利用報告書」により提出させ、内容を検証することによって補助事業のさらなる適正化を推進する。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
訪問入浴サービスの専用の入浴車や浴槽の技術向上及び対象者の住環境等の改善を背景として補助事業の適正化を図っているため、平成30年度以降「居住環境や道路事情」の対象世帯が減少し、「達成度」が下がる傾向となっている。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080315 紙おむつ等助成事業(給付費)		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 介護サービス係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b>		
	(国) 介護保険法、地域支援事業実施要綱 (市) 高齢者紙おむつ等購入費助成金支給事業運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	居宅において、常時紙おむつ等を使用している要介護4・5の高齢者
事業内容・活動手段	介護保険地域支援事業における任意事業の「家族介護支援事業」のうち介護用品(紙おむつ)の支給に係る事業であり、対象者に対して月額5,000円を支給。
目的・意図	介護にあたる家族の経済的負担の軽減を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	支給対象者数	単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	76	84	82

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	軽減が図られた割合(支給対象者数/要介護4・5認定者数(施設サービス受給者除く))	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	14	13	14
実績値	13	14	13

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		4,280	4,450	4,625
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	1,070	1,112
		都	535	556
		その他	2,140	2,225
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	535	557
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		1,095	1,251	1,438
トータルコスト①+②(千円)		5,375	5,701	6,063
単位当たりコスト(円)		70,724	67,869	73,939
目標達成率(%)		93	108	93

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
「業務フロー」については、適正に構築されていて改善の余地が見当たらない。「制度改正」については、制度が成熟しており改正の余地が見当たらない。				在宅の要生活支援高齢者の介護に必要な紙おむつの購入費の助成を行うことにより、高齢者の保健衛生の向上と家族介護者の負担の軽減を図るため事業の必要性は高い。しかしながら、市区町村が地域支援事業の任意事業として実施する場合の国が示す考えとしては、本事業が例外的な激変緩和措置として講じた措置であるため、給付の上限設定を行う等、事業費が増大しないよう市区町村に求めている。そのため、対象の拡大は市区町村の財政負担が大きくなることから困難である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
要介護4・5の認定者数のうち施設サービス受給者数(特養、有料老人ホームなど)が増加傾向にある。一方で、在宅介護者数が横ばいのため成果指標についても増減が少ない事業であり、「効率性」「達成度」ともに安定した事業である。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080316 介護予防・生活支援サービス事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b>		
	(国) 介護保険法第115条の45、地域支援事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	介護保険法第115条の45第1項第1号に規定する居宅要支援被保険者等
事業内容・活動手段	【訪問型サービス】総合事業型予防訪問介護、支援強化型訪問介護、支えあい訪問介護 【通所型サービス】総合事業型予防通所介護、支援強化型通所介護、支えあい通所介護
目的・意図	一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	基本チェックリストによる認定人数			単位	人
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	39	29	14		

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	支援強化型サービス利用回数			単位	回
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	89	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	未設定	103	480		
実績値	192	105	89		

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		116,908	287,998	311,490
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	29,227	74,252
		都	14,613	37,905
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	73,068	175,840
	一般財源	0	1	
人件費(理論値)②(千円)		433	443	467
トータルコスト①+②(千円)		117,341	288,441	311,957
単位当たりコスト(円)		3,008,744	9,946,241	22,282,643
目標達成率(%)		-	102	19

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
業務フローについては、効率的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、義務的事業のため改正の余地が見当たらない。			平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、予防給付(要支援1・2)の方へのサービスのうち、介護予防訪問介護と介護予防通所介護を総合事業型予防訪問介護、総合事業型予防通所介護に移行した。また、新たなサービスとして介護認定を必要としない支援強化型訪問介護、支えあい訪問介護、支援強化型通所介護、支えあい通所介護の独自サービスを開始した。予防を重視した。新たなサービスの利用要件である基本チェックリストによる認定数が少ないため、地域包括支援センターの介護予防の活動とも連携し、事業の更なる周知を行い、対象者の把握に努め、今後も現状規模でサービスを実施していく。従来型サービスから新たなサービスの利用者の増加を目指す。		
効率性	1	達成度	1		
説明					
活動指標である基本チェックリストによる認定数が少ない、一方、要支援の認定者数が増加しており、従来型サービスの利用者も増加しており、事業費が年々増加している。従来型サービスから支援強化型のサービスへの促進を図り増加を見込んだため事業費を拡充した。目標値が高すぎたため単位当たりのコストも増加しており効率性が減少している。					



# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080317 包括的支援事業・任意事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国)介護保険法第115条の45、地域支援事業実施要綱、(市)東久留米市認知症総合支援事業実施要綱、東久留米市認知症カフェ開設支援補助金交付要綱、東久留米市高齢者の成年後見制度利用支援事業実施要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内に住所を有する高齢者
事業内容・活動手段	総合相談事業の実施、権利擁護事業の実施、包括的・継続的ケアマネジメントの実施、介護予防・生活支援サービスの提供方法の構築、ケアプラン点検の実施、認知症高齢者に関する総合的な支援事業の実施
目的・意図	地域の高齢者を各種機関や制度利用につなげる等の支援、医療機関や介護事業所等関係者との連携推進、また地域の実情に応じた必要な支援を行っていく。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	地域包括支援センターの設置数	単位	箇所
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3	3	3

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	地域包括支援センターにおける延べ相談者数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	14,109
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未設定	14,000	16,000
実績値	13,565	15,960	14,109

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		148,658	158,607	160,460
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	37,164	61,862
		都	18,582	30,931
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	92,912	65,814
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		867	886	934
トータルコスト①+②(千円)		149,525	159,493	161,394
単位当たりコスト(円)		49,841,667	53,164,333	53,798,000
目標達成率(%)		-	114	88

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
業務フローについては、効率的に進められており改善の余地はない。制度改正についても、義務的事業のため改正の余地はない。				平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、従来からの地域包括支援センターの運営に加え、東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会、認知症総合支援事業(認知症カフェ、認知症初期支援チーム等)生活支援体制整備事業の充実を図った。平成30年度は、それにより、任意事業の実績の増加、在宅医療・介護連携推進事業の拡充へとつながった。平成31年度も同様の事業を継続実施していき、地域包括支援センターについては、「地域共生社会」の概念も国から示されたことを含め、団塊の世代が75歳以上となる令和7年を見据えて、より一層の機能・体制の充実に向けて検討を行っていく。	
効率性	3	達成度	2		
説明					
成果指標である相談件数は年々増加傾向にあったが、平成31年度は減少しているため、目標達成度が低下している。総合相談事業、権利擁護事業の充実を図るため事業費を拡充しており、単位当たりコストは増加しているが、補助対象事業であるため補助も拡充されており、効率的に事業実施できている。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	080318 一般介護予防事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	08 高齢者福祉の推進		
基本事業名	03 自立生活への支援		
所管課係名	介護福祉課 地域ケア係	所管課長名	田中 徳彦

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国) 介護保険法第115条の45 (国) 地域支援事業実施要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	(国) 介護保険法第115条の45 (国) 地域支援事業実施要綱
事業内容・活動手段	介護予防に関する基本的な知識を普及啓発するためのパンフレット等の作成及び配布、有識者等による講演会や相談会等の開催、住民主体の通いの場への栄養指導、一般介護予防教室の開催
目的・意図	要介護状態になっても生きがい・役割をもって生活できる地域を構築することにより、介護予防を推進する。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	事業開催数(体づくり体操呼びかけ隊、シャキシャキ介護予防教室、脳の健康教室)			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	107	144	164		

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	開催した事業の実参加人数			単位	人
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	149	
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	未設定	200	200		
実績値	180	163	149		

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		9,492	10,811	12,840
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	2,372	2,387
		都	1,186	1,584
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	5,934	6,389
	一般財源	0	451	
人件費(理論値)②(千円)		1,300	1,329	1,402
トータルコスト①+②(千円)		10,792	12,140	14,242
単位当たりコスト(円)		100,860	84,306	86,841
目標達成率(%)		-	82	75

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
義務的事业であり、制度改正の余地はない。業務フローも一部委託による効率化が図られており、改善の余地はない。				平成29年度より、介護予防事業を改変し65歳以上のすべての方が利用可能な一般介護予防事業とした。介護予防自主グループ立ち上げ支援講座(体づくり体操呼びかけ隊)やシャキシャキ介護予防教室も定着している。多くの参加者を得ているが定員に満たないクールもあるため更なる周知を図っていく。また、既存の「脳の健康教室」、や既存の教室、講演会も好評である。今後も、市民への介護予防の普及啓発を図るため現状規模で継続していく。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
活動指標の増加があり、目標値は達成していないものの、人件費は事業費の割りに抑えられており、効率的に事業実施している。					